

令和8年度 入札・契約、総合評価 実施方針の変更点【工事】

令和8年度 入札・契約、総合評価 実施方針の変更点【工事】

1. 共通

変更内容	分類	適用時期
○入札契約の運用方針 一般競争入札(政府調達協定対象)対象金額を8.1億円以上から 9.0億円以上 に見直し。	見直し	R8.4.1 以降の契約案件

2. 港湾空港関係以外

変更内容	分類	適用時期								
○熟練技術者の評価 工事品質の向上に加え、若手技術者・女性技術者への技術・技能の承継を促すため、 監理技術者経験をもつ熟練技術者の活用を評価 する。 【配点表】 <table border="1" data-bbox="67 571 1477 714"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>細目</th> <th>評価内容</th> <th>評価基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自由設定項目</td> <td>熟練技術者の活用</td> <td>主任(監理)技術者とは別に現場代理人または担当技術者として、年齢55歳以上の監理技術者経験者を活用する場合に評価する</td> <td>活用する:1点 活用しない:0点</td> </tr> </tbody> </table>	分類	細目	評価内容	評価基準	自由設定項目	熟練技術者の活用	主任(監理)技術者とは別に現場代理人または担当技術者として、 年齢55歳以上の監理技術者経験者 を活用する場合に評価する	活用する:1点 活用しない:0点	新規	R8.8.1 以降の公告案件
分類	細目	評価内容	評価基準							
自由設定項目	熟練技術者の活用	主任(監理)技術者とは別に現場代理人または担当技術者として、 年齢55歳以上の監理技術者経験者 を活用する場合に評価する	活用する:1点 活用しない:0点							

○公募型指名競争入札方式に適用する総合評価方式の適用

- ① 営繕関係工事の不調・不落の発生状況を踏まえ、参加者を促すための**営繕評価型を新設**。
(対象工種:暖冷房、電気設備、建築、機械設備、受変電設備)
- ② 技術力のある地域企業の新規参入を促すため、**一部の工種において、自治体実績チャレンジⅡ型(配点20点)の適用**。
(対象工種:一般土木、As舗装、維持修繕、橋梁補修)

【配点表 (公募型指名競争入札方式に適用する総合評価方式)】

	評価項目	企業実績評価型		①営繕評価型		②自治体実績チャレンジⅡ型		
		評価点	選択	評価点	選択	評価点	選択	
企業の施工能力	同種工事の施工実績	4点	○	4点	◎	3点	◎	
	工事成績(都県・政令市の成績も評価)					3点	◎	
企業の技術力	地域精通度・地域貢献度	近隣の施工実績				2点	◎	
		緊急時の施工体制	2点	◎	2点	◎	2点	◎
		災害協定の有無※1	2点	◎			2点	◎
		災害活動実績の有無※2	4点	○			2点	◎
	災害時の基礎的事業継続力の認定の有無			2点	◎	2点	◎	
	本発注工事の工事種別における新規契約の有無	2点	◎	2点	◎	4点	◎	
計		10点		10点		20点		

①新規
②見直し

R8.8.1
以降の公告案件

※1 都県・政令指定都市の災害協定についても関東地方整備局(発注担当事務所)の災害協定と同等に評価する。
 ※2 都県・政令指定都市の災害活動実績についても関東地方整備局(発注担当事務所)の災害活動実績と同等に評価する。

2. 港湾空港関係以外

変更内容	分類	適用時期								
<p>○ICT施工Stage II の実施</p> <p>建設機械の位置情報や稼働状況、施工履歴などをリアルタイムに集約・活用し、現場のデジタル化と見える化を進めることで、資機材配置や作業工程を最適化し効率化と省人化を図るICT施工Stage II の実施を評価する。</p> <p>【配点表】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>細目</th> <th>評価内容</th> <th>評価基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自由設定項目</td> <td>ICT施工Stage II の実施</td> <td>当該工事においてICT施工Stage IIにかかる実施計画書を作成し、実施する場合に評価</td> <td>実施する：1点 実施しない：0点</td> </tr> </tbody> </table> <p>○「ICT舗装工」もしくは「ICT舗装工(修繕工)」を実施する工事において、「ICT活用工事」に関わる発注方式が「施工者希望I型」の場合、選択不可 ○加点を受けたにも関わらず、受注者の責により実施しなかった場合、成績評定を3点減ずる。</p>	分類	細目	評価内容	評価基準	自由設定項目	ICT施工Stage II の実施	当該工事においてICT施工Stage IIにかかる実施計画書を作成し、実施する場合に評価	実施する：1点 実施しない：0点	新規	R8.8.1 以降の公告案件
分類	細目	評価内容	評価基準							
自由設定項目	ICT施工Stage II の実施	当該工事においてICT施工Stage IIにかかる実施計画書を作成し、実施する場合に評価	実施する：1点 実施しない：0点							

3. 港湾空港関係

変更内容	分類	適用時期								
<p>○「地元企業」活用評価の試行</p> <p>工事の一定の割合を分担する下請企業品質確保の更なる向上に向け、一次下請予定企業の「下請表彰実績」を評価する。</p> <p>【配点】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価基準</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">地域貢献度・地域精通度等</td> <td>一次下請予定企業の過去4年間の下請としての表彰実績</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>下請表彰実績なし</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目	評価基準	配点	地域貢献度・地域精通度等	一次下請予定企業の過去4年間の下請としての表彰実績	1.0	下請表彰実績なし	0.0	新規	R8.4.1 以降の公告案件
評価項目	評価基準	配点								
地域貢献度・地域精通度等	一次下請予定企業の過去4年間の下請としての表彰実績	1.0								
	下請表彰実績なし	0.0								
<p>○地元企業活用評価型JV工事の試行</p> <p>地元企業が参入しづらい、工事規模が大きな港湾関係の工事において、地元企業がJVとして参入できるよう「地元企業活用評価」を新設する。</p> <p>【配点】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価基準</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">地域貢献度・地域精通度等</td> <td>地元中小企業の事業者が構成員として参加あり</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>上記以外での参加</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目	評価基準	配点	地域貢献度・地域精通度等	地元中小企業の事業者が構成員として参加あり	1.0	上記以外での参加	0.0	新規	R8.4.1 以降の公告案件
評価項目	評価基準	配点								
地域貢献度・地域精通度等	地元中小企業の事業者が構成員として参加あり	1.0								
	上記以外での参加	0.0								
<p>○施工実績の緩和(1):競争参加資格要件の設定</p> <p>発注件数の減少に伴い過去15年間の施工実績などの要件が満たされず、入札に参加できない状況を踏まえ、「ブロック製作工事」を対象に、資格要件における施工実績を有する期間の撤廃。(総合評価における施工実績期間の評価は継続。)</p>	見直し	R8.4.1 以降の公告案件								

令和8年度 入札・契約、総合評価 実施方針の変更点【コンサルタント業務等】

変更内容	分類	適用時期																																				
<p>○拡大型プロポーザル方式における実施手順の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施手順の見直しを行い、評価・審査の効率化を図るとともに、入札参加に向けた準備や検討期間を確保し、入札参加にかかる作業の負担軽減を図ることで、競争性を確保。 入札参加に向けた準備・検討期間（従来より5日増）。 <p>■技術提案書特定までの流れ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>《従来》</p> <p>20日程度 5日程度 15日程度 計40日程度</p> </div> <div style="width: 60%;"> </div> <div style="width: 20%;"> <p>25日程度 15日程度 計40日程度</p> </div> </div> <p>《見直し》</p>	見直し	R8.8.1 以降の公示案件																																				
<p>○業務成績評価区分の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> 業務成績評定点（3業種別）平均の推移を踏まえ、評価区分を細分し、適正化を図る。（土木コンサルタント・地質・測量） 業務成績評定点（平均点）の経年変化を考慮し、業務成績の評価点分布の分散化を図る。（補償コンサルタント） <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">土木コンサルタント・地質・測量</p> <p style="text-align: center;">令和8年7月まで</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>配点ウェイト</th> <th>業務成績評価区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>① 100%</td><td>80点以上</td></tr> <tr><td>② 80%</td><td>79点以上～80点未満</td></tr> <tr><td>③ 60%</td><td>78点以上～79点未満</td></tr> <tr><td>④ 40%</td><td>77点以上～78点未満</td></tr> <tr><td>⑤ 20%</td><td>76点以上～77点未満</td></tr> <tr><td>⑥ 0%</td><td>60点以上～76点未満</td></tr> </tbody> </table> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">補償コンサルタント</p> <p style="text-align: center;">令和8年8月から適用</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>配点ウェイト</th> <th>業務成績評価区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>① 100%</td><td>80点以上</td></tr> <tr><td>② 90%</td><td>79.5点以上～80点未満</td></tr> <tr><td>③ 80%</td><td>79点以上～79.5点未満</td></tr> <tr><td>④ 70%</td><td>78.5点以上～79点未満</td></tr> <tr><td>⑤ 60%</td><td>78点以上～78.5点未満</td></tr> <tr><td>⑥ 50%</td><td>77.5点以上～78点未満</td></tr> <tr><td>⑦ 40%</td><td>77点以上～77.5点未満</td></tr> <tr><td>⑧ 30%</td><td>76.5点以上～77点未満</td></tr> <tr><td>⑨ 20%</td><td>76点以上～76.5点未満</td></tr> <tr><td>⑩ 0%</td><td>60点以上～76点未満</td></tr> </tbody> </table> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">評価区分を0.5点で分割</p>	配点ウェイト	業務成績評価区分	① 100%	80点以上	② 80%	79点以上～80点未満	③ 60%	78点以上～79点未満	④ 40%	77点以上～78点未満	⑤ 20%	76点以上～77点未満	⑥ 0%	60点以上～76点未満	配点ウェイト	業務成績評価区分	① 100%	80点以上	② 90%	79.5点以上～80点未満	③ 80%	79点以上～79.5点未満	④ 70%	78.5点以上～79点未満	⑤ 60%	78点以上～78.5点未満	⑥ 50%	77.5点以上～78点未満	⑦ 40%	77点以上～77.5点未満	⑧ 30%	76.5点以上～77点未満	⑨ 20%	76点以上～76.5点未満	⑩ 0%	60点以上～76点未満	見直し	R8.8.1 以降の公示案件
配点ウェイト	業務成績評価区分																																					
① 100%	80点以上																																					
② 80%	79点以上～80点未満																																					
③ 60%	78点以上～79点未満																																					
④ 40%	77点以上～78点未満																																					
⑤ 20%	76点以上～77点未満																																					
⑥ 0%	60点以上～76点未満																																					
配点ウェイト	業務成績評価区分																																					
① 100%	80点以上																																					
② 90%	79.5点以上～80点未満																																					
③ 80%	79点以上～79.5点未満																																					
④ 70%	78.5点以上～79点未満																																					
⑤ 60%	78点以上～78.5点未満																																					
⑥ 50%	77.5点以上～78点未満																																					
⑦ 40%	77点以上～77.5点未満																																					
⑧ 30%	76.5点以上～77点未満																																					
⑨ 20%	76点以上～76.5点未満																																					
⑩ 0%	60点以上～76点未満																																					

【対象業務】
簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式（準じた方式を含む）で発注する業務

※（拡大型）プロポーザル方式
幅広く技術提案を求めた方が成果の品質向上を望める場合に、技術提案書提出者の選定（欠格者は除く）を行わず、入札参加者全員の技術提案書を評価する方式。

補償コンサルタント

令和8年7月まで

配点ウェイト	業務成績評価区分
① 100%	80点以上
② 80%	79点以上～80点未満
③ 60%	78点以上～79点未満
④ 40%	77点以上～78点未満
⑤ 20%	76点以上～77点未満
⑥ 0%	60点以上～76点未満

令和8年8月から適用

配点ウェイト	業務成績評価区分
① 100%	80点以上
② 90%	79.5点以上～80点未満
③ 80%	79点以上～79.5点未満
④ 70%	78.5点以上～79点未満
⑤ 60%	78点以上～78.5点未満
⑥ 50%	77.5点以上～78点未満
⑦ 40%	77点以上～77.5点未満
⑧ 30%	76.5点以上～77点未満
⑨ 20%	76点以上～76.5点未満
⑩ 0%	60点以上～76点未満

令和8年7月まで

配点ウェイト	業務成績評価区分
① 100%	77点以上
② 80%	76点以上～77点未満
③ 60%	75点以上～76点未満
④ 40%	74点以上～75点未満
⑤ 20%	73点以上～74点未満
⑥ 0%	60点以上～73点未満

令和8年8月から適用

配点ウェイト	業務成績評価区分
① 100%	80点以上
② 80%	79点以上～80点未満
③ 60%	78点以上～79点未満
④ 40%	77点以上～78点未満
⑤ 20%	76点以上～77点未満
⑥ 0%	60点以上～76点未満

評価区分を3点ずつUP

変更内容	分類	適用時期									
<p>○技術審査段階における条件明示チェックシートの提示</p> <ul style="list-style-type: none"> 条件明示チェックシートの提示時期を契約後から入札公告時に変更(1事務所1件の試行実施)【R1.8~】 条件明示チェックシートを作成しているすべての詳細設計業務【R8.8~】 <p>条件明示チェックシートの提示時期の変更</p> <table border="1" data-bbox="136 424 1447 743"> <thead> <tr> <th></th> <th>従 前</th> <th>現 在(試行)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象業務</td> <td>① 道路詳細設計(平面交差点を含む) ② 橋梁詳細設計 ③ 樋門・樋管詳細設計 ④ 排水機場詳細設計 ⑤ 築堤護岸詳細設計 ⑥ 山岳トンネル詳細設計(換気検討を含む) ⑦ 共同溝詳細設計 ⑧ 砂防堰堤詳細設計</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>提示時期</td> <td>詳細設計契約後の(1回目打合せ前)</td> <td>入札公告時(条件明示チェックシートを入札参考資料として添付)</td> </tr> </tbody> </table> <p><small>【発注者のメリット】</small> ・当該業務の実施内容や関連機関との調整未了といった申し送り事項が特記仕様書作成時に把握できる。 ・当該業務公告前に実施する入契委員会で、所長を含めた関係各課に設計内容・設計条件が周知できる。</p> <p><small>【入札参加者のメリット】</small> ・条件明示チェックシートの内容により、当該業務の懸案等を把握でき、入札参加の判断材料となる。 ・条件明示チェックシート内容を把握することで、受注後、工程を含めた各種取り組みの対策が早急に対応できる。 例えば、関連機関との調整未了の案件があれば、当該業務のクリティカルパスを把握の上、業務計画書に反映できる。</p>		従 前	現 在(試行)	対象業務	① 道路詳細設計(平面交差点を含む) ② 橋梁詳細設計 ③ 樋門・樋管詳細設計 ④ 排水機場詳細設計 ⑤ 築堤護岸詳細設計 ⑥ 山岳トンネル詳細設計(換気検討を含む) ⑦ 共同溝詳細設計 ⑧ 砂防堰堤詳細設計	同左	提示時期	詳細設計契約後の(1回目打合せ前)	入札公告時(条件明示チェックシートを入札参考資料として添付)	見直し	R8.8.1 以降の公示案件
	従 前	現 在(試行)									
対象業務	① 道路詳細設計(平面交差点を含む) ② 橋梁詳細設計 ③ 樋門・樋管詳細設計 ④ 排水機場詳細設計 ⑤ 築堤護岸詳細設計 ⑥ 山岳トンネル詳細設計(換気検討を含む) ⑦ 共同溝詳細設計 ⑧ 砂防堰堤詳細設計	同左									
提示時期	詳細設計契約後の(1回目打合せ前)	入札公告時(条件明示チェックシートを入札参考資料として添付)									
<p>○履行確実性評価、低入札価格調査における対象業務の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> 品質確保対策として、履行確実性評価、低入札価格調査を実施することとしているが、規模の小さい業務においても更なる品質確保を図るため、対象業務の予定価格を100万円超に拡大【H25.10~】 少額随意契約の基準額見直し(R7.4~)に伴い、対象業務の予定価格を200万円超に見直し【R8.4~】 <div data-bbox="114 1129 551 1241" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【対象業務】 合評価落札方式で発注する予定価格200万円を超える業務</p> </div> <div data-bbox="584 1102 1447 1575" style="margin-top: 10px;"> <p>■開札後の手続きフロー</p> </div>	見直し	R8.4.1 以降の公示案件									